

平成 29 年度補正予算に 関 する 要 望 書



高 質 な 田 舎
AKITAVISION

平成 29 年 11 月
秋 田 県

平成29年度補正予算に関する要望

人口減少と少子高齢化が進む中、当県では、人口減少の克服を県政の最重要課題と位置付け、若者や女性の地元定着に向けて、県内就職の促進や子育て支援などの施策を重点的に推進しているほか、航空機産業や新エネルギー産業など、成長産業分野への参入促進や魅力ある就労環境づくりなどに精力的に取り組んでいるところです。

今後は、こうした取組をさらに加速させ、人口流出の抑制とともに、本県経済の再生、地域の活性化を図り、真の秋田の創生を実現していくことが求められております。

一方、本年7月と8月には、記録的な大雨により、農地や道路・河川などに大きな被害が発生したところであり、被災地の一日も早い復旧、復興を進めるとともに、県民生活の安全・安心の実現に向け、災害に強い県土づくりも着実に進めていく必要があります。

こうした中、国では平成29年度補正予算を編成し、人づくり革命や生産性革命の実現、農林水産業の強化などに向けた各般の政策を強力に推し進めることとしておりますが、編成に当たっては、当県の実情を十分御賢察いただき、防災・減災対策の着実な推進とともに、人口減少の克服や経済の再生などに向けた本県の取組が加速され、その効果が早期に発現されるものとなるよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

秋田県知事 佐 竹 敬 久

《平成２９年度補正予算に関する要望事項》

1 「生産性革命」・「人づくり革命」の実現に向けた財源確保について (内閣官房、内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省)

少子高齢化が進み人材不足が深刻化する中において、今後、地方創生を更に加速させていくため、「生産性革命」と「人づくり革命」の実現に資する施策や施設整備等の取組を、地方が各地域の実情に応じて自主的・主体的、かつ、機動的・弾力的に行うことができるよう、交付金や基金の創設など十分な予算措置を講ずること。

2 中小企業の自立・創造に向けた取組の充実について (財務省、経済産業省、中小企業庁)

中小企業の自立・創造に向けた取組を促進するため、「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金（ものづくり補助金）」について、十分な予算を確保すること。

3 農業の競争力強化に向けた取組の着実な推進について (内閣官房、財務省、農林水産省)

日EU・EPAの発効等を見据え、当県農林水産業の成長産業化を加速させるため、農業農村整備事業を始め、産地パワーアップ事業及び強い農業づくり交付金、畜産クラスター事業、次世代林業基盤づくり交付金などについて、十分な予算を確保すること。

4 公共事業予算の確保について (財務省、農林水産省、国土交通省)

特定の使途に限定せず、防災・減災対策をはじめ「地方創生」の実現やインフラ老朽化対策の推進など様々な地域のニーズに対応した、公共事業予算を十分に確保すること。

5 社会福祉施設等施設整備費国庫補助金の予算確保について
(財務省、厚生労働省)

障害者施設・事業所の防災・老朽化・防犯対策などの安全確保や障害者の地域生活移行に必要な基盤整備を推進するため、社会福祉施設等施設整備国庫補助金について、十分な予算を確保すること。

